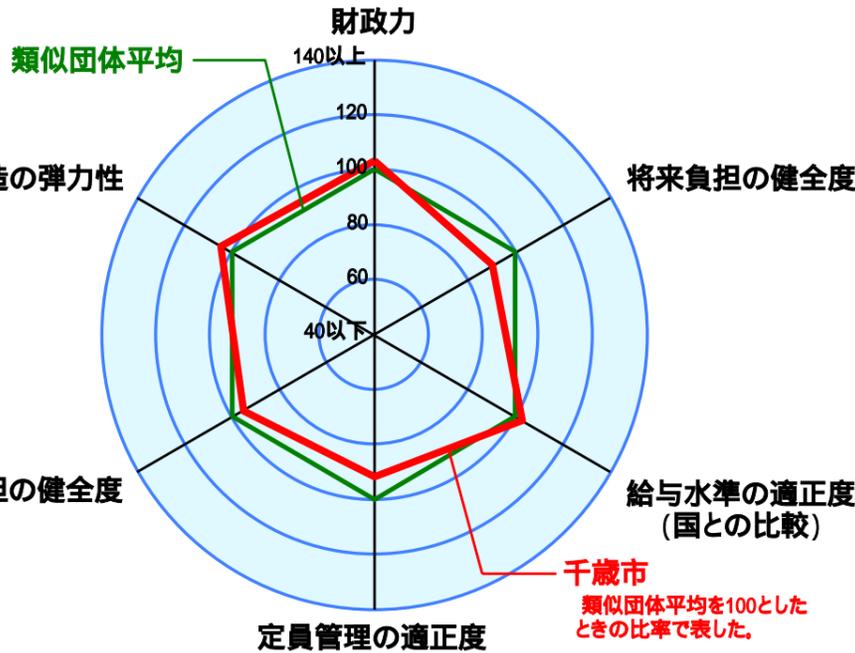
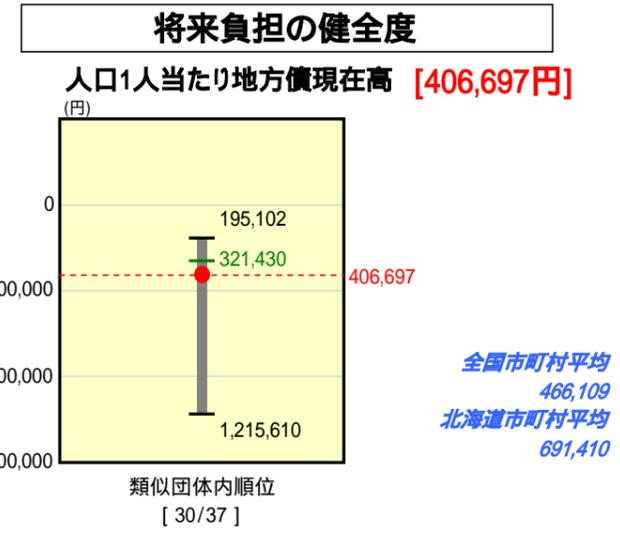
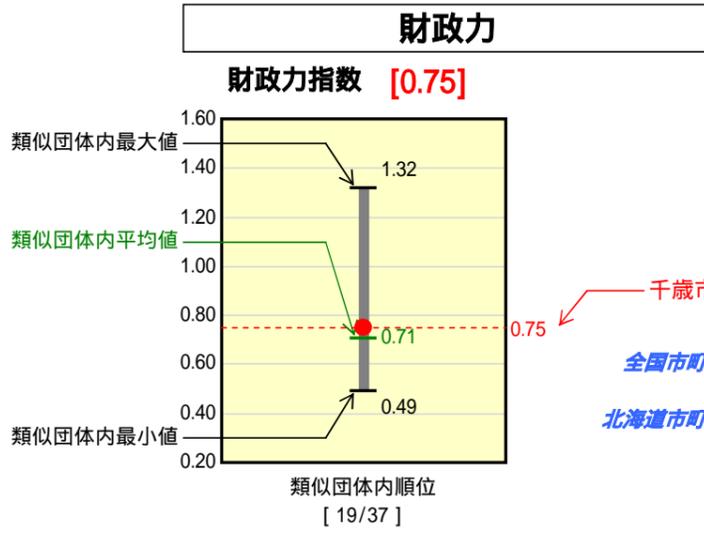


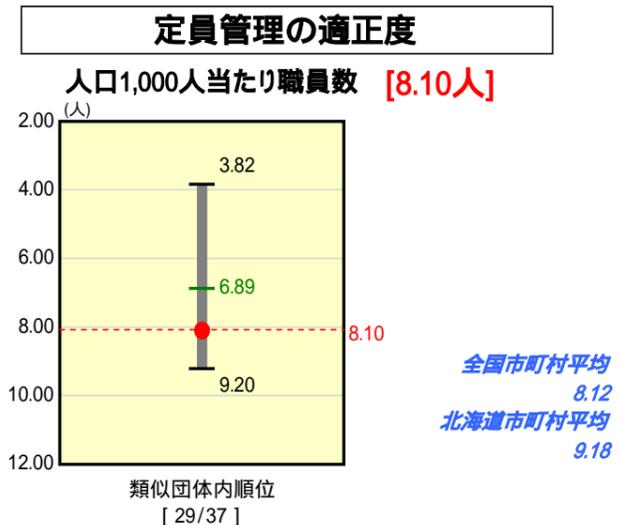
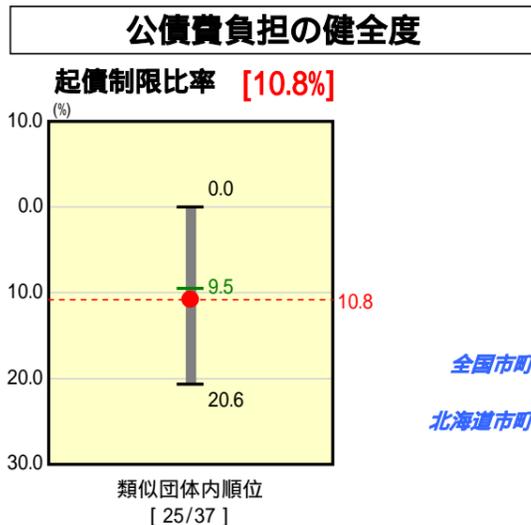
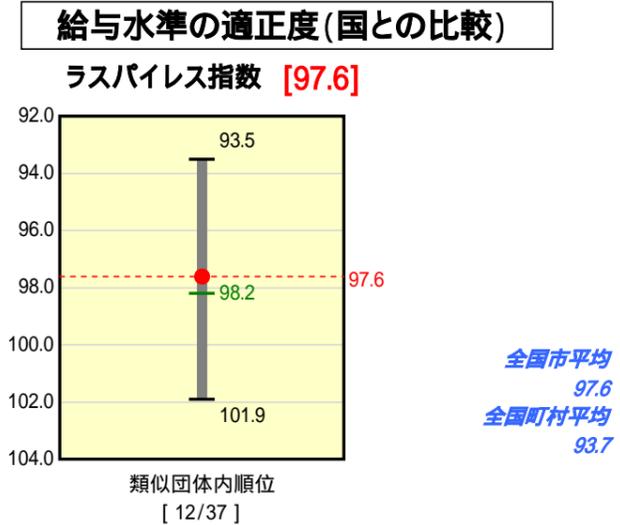
# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 北海道 千歳市

人口	90,507人(H17.3.31現在)
面積	594.95 km <sup>2</sup>
歳入総額	35,560,926千円
歳出総額	35,496,793千円
実質収支	54,035千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



### 分析欄

**財政力指数** : ここ4年間で連続した伸びを見せており、0.75と類似団体平均を上回っている。平成13年度以降、基準財政需要額の一部が臨時財政対策債に振り替わっていることが要因として挙げられる。

**経常収支比率** : 類似団体平均を下回っているが、市税の減収及び福祉関係経費の増加により比率は年々悪化している。今後は退職者不補充等による職員数削減及び職員手当の見直し(特殊勤務手当等の削減)により一層の人件費抑制に努める。併せて、使用料等受益者負担基準の見直し及び家庭ごみの有料化により歳入の適正確保に努め、現在の水準を維持する。

**起債制限比率** : 高利の銀行等引受債(旧縁故債)を低利債へ借り換える等、過去からの公債費抑制策によりここ4年間は連続して比率が改善しているものの、類似団体平均をわずかに上回っている。今後とも、起債依存型の事業実施の見直し等により新規発行の抑制に努める。

**人口一人当たり地方債現在高** : 類似団体平均を上回っている。近年大規模事業が少なくなり建設地方債の発行は減少しているものの、地方債現在高は年々増加している。平成13年度以降、普通交付税の振替分として発行している臨時財政対策債